

PRESS RELEASE

味の素株式会社 グローバルコミュニケーション部
〒104-8315 東京都中央区京橋1-15-1

2024年5月24日

～初めてのオリンピックでの挑戦を強力にサポート～
**味の素(株)、柔道男子100kg超級 斉藤 立選手と
パートナー契約を締結**

味の素株式会社(社長：藤江 太郎 本社：東京都中央区)はこの度、パリ2024オリンピックでのメダル獲得が有力視される柔道男子100kg超級 日本代表選手の斉藤 立(さいとう たつる)選手とパートナー契約を締結しました。



当社は、創業以来培ってきた食とアミノ酸に関する知見に基づき、これまでも様々なスポーツを支援する取組みとして、柔道 阿部 一二三・詩選手やブレイキン Shigekix選手等へのサポート活動を実施しています。

今回、パリ2024オリンピック出場が内定した斉藤選手とのパートナー契約を締結し、初めてのオリンピックでの挑戦を支援することとなりました。強豪がひしめく男子100kg超級で世界に挑む斉藤選手が、“戦うからだ”を維持できるよう、日々の稽古や合宿、大会期間中の栄養サポート活動によって支えることで、斉藤選手が目指す姿の実現に貢献します。

<斉藤 立選手 プロフィール>

名 前：斉藤 立(さいとう たつる)

所 属：ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社

生年月日：2002年3月8日

出 身 地：大阪府

経 歴：父親である故斉藤 仁氏(ロサンゼルス1984オリンピック、ソウル1992オリンピックにて柔道男子95kg超級で金メダル獲得)の影響を受け、5歳から柔道を始める。小学6年時に全国少年柔道大会個人戦で優勝、中学3年時に全国中学校柔道大会個人戦で優勝。上京し、国士舘高校へ入学後、高校2年時にロシアで行われたジュニア大会で国際大会初優勝。国士舘大学へ進学し、大学2年時にグランドスラム・バクーでシニア国際大会初優勝、大学3年時に全日本選手権初優勝を成し遂げた。

主なタイトル：2021年 グランドスラム・バクー 優勝
2022年 全日本選手権 優勝
2023年 ワールドマスターズ 3位
2024年 グランドスラム・カザフスタン 優勝

<斉藤選手のコメント>

大学2年の頃に関節に負担がかかり、体重を落としてみたところ、自分の本来の力が出せない、稽古にあまり身が入らないことが続きました。指導者から「しっかり食べろ！」と言われ、きちんと食事を摂ると、再び質量が増え、力も入るようになりました。

しかし、体が大きくても、いくら筋肉があっても、関節は人間みな同じです。関節への負担を減らすために、出力を落とさずに、体重だけを落とすにはどうしたらいいか？と考えていたところ、味の素社「ビクトリーブプロジェクト®」の栗原さんに会いました。

栗原さんと一緒に話をしていく中で、体重を落とすことに執着せずに、中身を変えていくという考え方にシフトチェンジしていき、それが自分にすごくフィットしていると感じています。体重を安定させながら、もっともっと変えるところは変えていきたい。今の自分には伸びしろしかない！と思っています。

本当にこのようなサポートをしていただけることが有難いです。「本当に有難いっす！」

<斉藤選手との契約概要>

1. 契約期間：2024年5月1日(水)～2025年4月30日(水)
2. 契約金額：非公表
3. 契約により当社が取得する権利：斉藤選手の肖像を使用した各種マーケティング活動
4. 契約カテゴリー：食品(調味料、甘味料、スープ類等)、「アミノバイタル®」ブランド製品(粉末、タブレット、ゼリー、飲料)を含むアミノ酸含有栄養補助食品、冷凍食品、コーヒー豆

<当社の栄養サポート活動について>

2003年よりJOCオフィシャルパートナー、2009年よりJOCゴールドパートナーとしてオリンピック日本代表選手団の強化支援事業「ビクトリーブプロジェクト®」※に取組み、栄養サポート活動を行ってきました。2016年には、東京2020オリンピック競技大会オフィシャルパートナー契約を締結、2022年1月から新たにJOCとTEAM JAPANオフィシャルパートナー(調味料、乾燥スープ、栄養補助食品、冷凍食品、コーヒー豆)契約を締結しています。

※トップアスリートが世界で勝ち抜くためのスポーツ栄養およびアミノ酸によるコンディショニングサポート活動

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートスローガンに、アミノサイエンス®で、人・社会・地球のWell-beingに貢献し、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2023年度の売上高は1兆4,392億円。世界34の国・地域に拠点を置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2024年現在)。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：Pr_media